

農村環境改善センター3億5200万円で改修 福祉拠点整備に向け可決!

第3回 定例会 レポート

第3回定例会が9月9日から14日までの6日間の会期で開会。同期間で決算審査特別委員会による令和2年度決算の審査を実施。上程された全ての議案を可決しました。

審議結果報告

◆ 令和3年 第3回定例会 ◎9月9日～14日

議 件 名	内 容
専決処分の報告	<p>庁舎建設事業既存庁舎解体工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変更の理由 産業廃棄物処分量が確定したため ・増減額 Δ178万2千円 ・変更後の額 1億3824万8千円
新十津川町手数料徴収条例等の一部改正	個人番号カードの再交付手数料は地方公共団体情報システム機構が徴収することとされたことに伴い、当該手数料に係る規定を削除する。
新十津川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設等が行う事業に係る諸記録の作成等を、電磁的記録により行うことができることとする。
新十津川町奨学金等貸付条例の一部改正	入学金を入学前に貸し付けできることとし、貸付対象に高校入学者を含める。また、償還開始時期を修業期間満了後とする。
新十津川町ふるさと公園の設置及び管理に関する条例の一部改正	「青少年交流キャンプ村」を「しんとつかわキャンプフィールド」に名称変更するとともに、町民と町民以外の利用者区分を廃止する。
令和3年度新十津川町一般会計補正予算（第4号）	<p>歳入歳出それぞれ1845万5千円を追加し総額を73億1207万4千円とする。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者除雪事業の対象を拡大し、住民税均等割課税世帯を加える 120万円 ・コロナワクチンの時間外接種及びコールセンター委託延長などの増 431万3千円 ・熱供給センターボイラーのセンサー不具合による燃料費負担の増 280万2千円 ・商工業者、旅客事業者へのコロナ対策支援及び買い物ポイント支援 1350万円 ・3年に1度実施予定の総合防災訓練が中止になったため減額 Δ73万9千円

議 件 名	内 容
新十津川町・雨竜町子どものいじめ対策委員会の共同設置に関する規約の変更	新十津川町教育委員会事務局がゆめりあに移転したことにより、対策委員会の執務場所を「農村環境改善センター内」から「総合健康福祉センター内」に変更する。
新十津川町過疎地域持続的発展市町村計画の策定	令和3年4月1日付けで制定された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、同法に定められた財政上の支援措置等を活用しながら、持続可能な地域社会の形成及び地域資源等を活用した地域活力の更なる向上の実現を目指す計画（計画期間：令和3年度～7年度）
工事請負契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> ・新十津川町庁舎建設事業建築主体工事（第2期） <ul style="list-style-type: none"> 契約金額 1億2925万円 契約の相手方 久保田・櫻井特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社久保田組 構成員 株式会社櫻井板金 ・新十津川町農村環境改善センター改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 契約金額 3億5200万円 契約の相手方 岩倉・久保田特定建設工事共同企業体 代表者 岩倉建設株式会社（札幌市中央区） 構成員 株式会社久保田組
新十津川町教育委員会委員の任命	松倉寿人氏（再任）
新十津川町公平委員会委員の選任	中川和枝氏（再任）
新十津川町固定資産評価審査委員会委員の選任	鈴木 誠氏（再任）
令和2年度会計決算の認定	一般会計決算及び特別会計決算を認定
発議	<p>新十津川町議会会議規則の一部改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会への欠席届出事由に出産・育児・介護などを整備するとともに、出産については産前・産後の欠席期間を規定する。 ・議会への請願手続きにおいて、請願者への押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印（自署の場合は押印不要）とする。
意見書の採択	<p>国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書</p> <p>【内容】 北海道を支える基盤の確立に向け、防災・減災、国土強靱化に資する社会資本の整備が図られるよう、必要な予算を安定的かつ継続的に確保するため特段の措置を講ずるよう要望する。</p> <p>林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書</p> <p>【内容】 活力ある森林づくりや防災・減災対策をさらに進め、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けた施策の充実と強化を要望する。</p> <p>コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書</p> <p>【内容】 感染症対策はもとより、防災・減災、雇用対策、温暖化対策のほか社会保障など、将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源確保のため地方税・地方交付税等の充実確保を要望する。</p> <p>コロナ禍における農畜産物の消費拡大及び高温・干ばつによる農作物被害対策を求める意見書</p> <p>【内容】 コロナ禍及び高温・干ばつによる農業者への影響を踏まえ、農業者が将来にわたり安心して農畜産物の生産を継続できるよう消費拡大対策及び経営安定対策の強化を要望する。</p>